

あこう社協だより



(特集) “楽しい” から続けられる
～ボランティア活動のススメ～…………… 2P

シリーズ 知っていますか?社協の事業
～レクリエーション用品貸出事業 編～ …… 6P

あこうのホッと人 No.13、14 …………… 7P

善意銀行への預託にご協力をお願いします …… 8P

知っ得あんしん みんなの介護保険 No.3………… 9P

まち発見!あこう福祉ニュース …………… 10P

三世代交流事業(報告) …………… 11P

ちょっといい話
2017 貸衣裳展示会…………… 12P

5月18日(木)、赤穂小学校5年生の児童73名が、車いす体験学習を行いました。

車いすの基本的な操作説明を受けた後、実際に階段やスロープを使って体験をしました。

児童からは、「乗るのも押すのも最初は怖かったけど、声掛けをしてもらえたらとても安心しました」などの感想が聞かれ、コミュニケーションの大切さを学びました。

“楽しい”から続けられる ～ボランティア活動のススメ～

ボランティアとは？

地域に暮らす皆さんが元気に楽しく生活をしていくために、自分たちができることをする活動です。決して特別なことではなく、「いつでも」「どこでも」「楽しく」参加をすることができます。

ボランティア活動の4原則

- ①**自主性・自発性**
「こうしたい」と思う気持ち
がボランティアの原点です。
- ②**社会性・公共性**
一人ひとりを尊重しながら、互いに支えあい学び合う活動です。
- ③**非営利性・無給性**
「お金」や「モノ」などを求めて行う活動ではありません。
- ④**先駆性・開拓性**
社会的な問題を自分たちで考えていく姿勢を言います。

ボランティアには さまざまな活動があります！

※下記は一例です。みなさんに合ったボランティアを見つけてください。



①身近な地域でできる活動

- 地域安全活動**
防犯パトロール
こども110番
安全マップ作りなど
- まちづくり活動**
給食サービス
移送サービス
清掃活動など

②自然保護・環境保全の活動

- 身近な自然を守る活動**
近所の公園の清掃や管理
緑の保全など
- CO₂削減活動**
節水、光熱費の節約
エコバッグ
マイ箸の推進など



③特技・趣味などを生かした活動

- 誰かに教える活動**
書道、大正琴、伝承遊び
絵手紙、着物の着付けなど
- 高齢者・障がい者支援活動**
障がい者の旅行の付き添い
手話、朗読
リハビリ介助、傾聴など



ボランティアを始めるきっかけは人それぞれです。ボランティアをしている人の中には、「自分が楽しくてやっている」という人もいるのではないのでしょうか？その、「楽しい」という感情は、いくつになってもいきいきとした状態で元気に過ごしていくために必要です。

自分にとってはちょっとした行動でも、人や社会の役に立っているということがたくさんあります。「楽しい」から始めているそのちょっとした行動が集まり、それが地域や社会をいい方向へ変えていく力になるのではないのでしょうか？

次のページからは、実際にボランティア活動をしている方の「楽しい」を紹介していきます。



子育てひろば 「うねっこ」

発足年月：平成27年9月
 活動日時：毎月第1月曜日
 午前10時～11時30分
 活動内容：自由遊び
 絵本の読み語りなど
 場 所：有年公民館 和室
 対 象：0歳～就学時前親子



「子育てをしているママたちが気軽に集まれる場所を作りたい」という思いから、子育てひろば「うねっこ」が発足しました。

「子育てしながら活動をするなんて、大変じゃないの?」とよく聞かれるのですが、一度も大変だと思っただことはありません。この場所に行くことが楽しいから続けているだけなのです」と話す梨本さんの言葉どおり、「うねっこ」は、子どもたちを見守りながらも、お母さん同士で気軽に悩み相談や情報交換ができる、心休まる集いの場になっています。

心が休まるのはお母さんだけではありません。小林さんは、「娘が、『今日はいねっこに行く日だね』とわくわくした表情で話し掛けてくれるので、私だけでなく娘もこの場所が大



～地域で子育てを～

代表 梨本 智子さん(左)
 副代表 小林 望さん(右)

好きなんだなあと感じています」と話します。お友達と、たくさんのおもちゃに囲まれて過ごすこの場所は、子どもたちにとっても楽しめる場所になっています。

「うねっこができてから、地域の方から声を掛けていただくことが増えました。『子どもは地域の宝だよ』と優しい言葉を掛けてくれた方もいます。地域の皆さんに支えられながら、これからも活動が続けていけたらいいなと考えています」と2人は笑顔で話していました。

絵本とともに成長していく子ども達をずっと見守っていきたいという思いで、毎回絵本の読み語りを行っています。お母さんと子どもたちが楽しそうにふれあっている様子を見れるのが幸せです。

「あの絵本面白かったな」と誰かの心に少しでも残るような時間にしていきたいです。



絵本の読み語り
 ボランティアグループ
 「この本だいすきの会」
 会員 寺内 まみさん



坂道清掃に参加した生徒会役員と福祉部のみなさん。

赤穂中学校 (生徒会・福祉部)

主な活動:坂道清掃(毎週水曜日)
ベルマーク、ペットボトルキャップ集め(通年)
はくほう会訪問 など



～笑顔で活動を～
生徒会書記 濱本 愛梨さん

私が活動をはじめたきっかけは、「活動をしている先輩方がカッコいい」と思ったからです。
4年前の生徒会役員の先輩方が始めた坂道清掃活動を、現在の生徒会も引き継いで行っています。登校してくるみんなは、「きれいななったなあ」「いつもありがとう」と声を掛けてくれます。その言葉を聞くたびに、私は幸せで胸がいっぱいになります。
私にできることはちっぽけなことかもしれませんが、できることを見つけたら積極的に参加しています。ボランティアを楽しいと思う気持ちが広がっていくような活動を、みんなで行っていききたいです。



～私にもできること～
福祉部部长 廣村 英さん

2年生の時に行った施設訪問で利用者さんに喜んでいただけただけのことから、「ボランティアって楽しい」と思い始めました。
現在、ベルマークやペットボトルキャップの回収を行っています。が、私たちの呼びかけにみんなが快く応えてくれることがとても嬉しいです。
以前はボランティア活動に関して、堅苦しいイメージを持っていましたが、相手の目を見て笑顔で挨拶をすることや、道端に落ちているごみを拾うことなど、意外と身近にある活動も当てはまることに気が付き、「これだったら私にもできる!」と思いました。見過ごしてしまいうようなことでも目を向けて活動していききたいです。

赤穂中学校は、「気づき」「考え」「実行する」という赤十字 JRC 精神(※)のもとに活動を行っています。

それが当たり前できるようにするためには、私たち大人から「ボランティアはこんなに楽しいんだよ」と態度で伝えていくことが大切だと思います。そのことでボランティアの輪がもっと広がってほしいなと思っています。



赤穂中学校
福祉部担当
孝橋 千愛教諭



※赤十字 JRC (青少年赤十字) とは

世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活での実践活動を通じて親善を図ることを目的とした団体です。

赤穂中学校は昨年、その活動を称えられ、日本赤十字社兵庫県支部より感謝状を授与されました。



音遊びボランティア 「ドレミ」

発足年月:平成26年4月

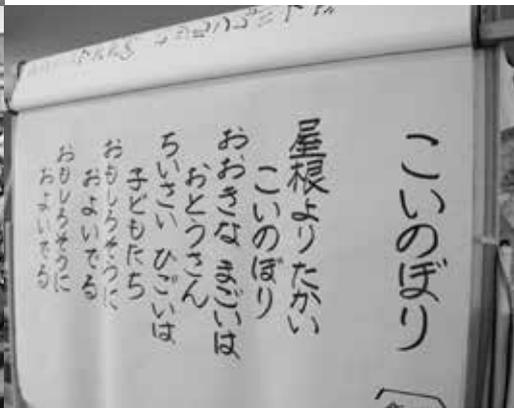
会員数:8名

例会:第1金曜日

午後1時30分～

主な活動:施設などを訪問し、音楽を通して利用者とふれあう

活動で使う楽器は、全て皆さんの手作りで。



副代表(左) 赤松美千子さん
代表(中央) 西中 和美さん
会計(右) 土谷 恒子さん

「このグループのメンバーと出逢えたことが私たちの誇りです」。そう話すのは、音遊びボランティア「ドレミ」の役員の皆さんです。「ドレミ」は、ボランティアセンター主催の音楽ボランティア養成講座がきっかけで結成されました。現在は施設などで音楽を通じた簡単な運動や手遊びをして、利用者へとふれあう活動を行っています。「音楽が好きだという理由で始めた活動ですが、利用者さんの笑顔を見た時に「誰かの役に立ってみたい」と感じ、それが喜びになりました」(西中さん)

「訪問した施設の利用者さんから『毎回楽しみにしています』と言われた時は、よっしゃー!という気持ちになります。利用者さんに少しでも楽しんでもらえるようにと、新しいアイデアを出していくことが

ボランティア活動を始めてみませんか?

ボランティアセンターでは、多くのボランティア活動を支援しています。

「いま」動けば、皆さんの「これから」が変わるかもしれません。自分の好きなこと“楽しい”と思うことから始めてみませんか?

ご意見・お問い合わせは
ボランティアセンター(☎42-1397)まで

自分たちの楽しみにつながっています」(赤松さん)

「家では大声で歌うことができないので、ストレス発散にもなりますね」(土谷さん)と話すように、一人ひとりの「音楽が好き」という思いが、自分だけではなく相手も楽しい気持ちにしてくれます。

活動をする中で大切にしていることは、家族と過ごす時間を持ちながら自分達のペースで続けていくことです。

「ボランティア活動は、決して高いハードルではないと思います。これからも細く長く続けられることを目標に、活動をしていきます」と話す皆さんの表情には、笑顔が溢れていました。

無料!!

2回目となる今回は、いきいきサロン活動や自治会、子ども会などの地域行事に活躍間違いなし！のレクリエーション用品を紹介していきます。

レクリエーション用品一覧（一例）



○スマイル射的

輪ゴム鉄砲で的を撃ちます。的は2段に積み重ねてもOK!



○玉入れ

床置きタイプ。室内で遊べ、座ったままでも入れることができます。



○思いでカルタ

懐かしの名曲がカルタになりました。みんなで取って歌いましょう。



○紙芝居

大人向けの紙芝居です。愛染かつら、曾根崎心中、金色夜叉があります。



○四字熟語合わせ

遊び方は無限大。脳トレに最適です。



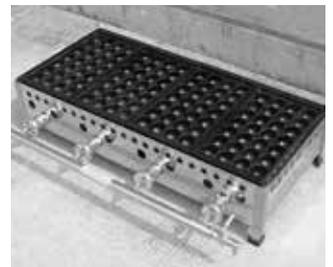
○輪投げ

おなじみの輪投げです。特大サイズと中サイズがあります。



○シャッフルボード

マットの上でキュー（棒）を使ってディスク（円盤）をシュートしていくゲームです。



○たこ焼き器

地域の行事に大活躍。一度に112個焼けます。

NEW!



○さかなつり

職員手作りの「さかなつり」は、簡単そうに見えて意外と手ごわいものとなっています。大人も子どもも一緒に楽しむゲームです。



上記に記載しているものは、貸出用品の一例です。他の用品や保有数など、詳しく知りたい方は
社協(☎42-1397)まで

※貸出予約・申請については、使用を希望する日の3カ月前から受付します。個数には限りがありますので、お早めにご予約ください。
※個人的な貸出や営利目的、市外での使用はお断りしておりますので、ご了承ください。

～功績をたたえて～ 「ふくしの人」の表彰が行われました！

6月3日（土）に文化会館小ホールで開催された『赤穂市福祉のつどい』の席上において、長年福祉活動に貢献された「ふくしの人」の表彰が行われました。

今回は、「ふくしの人」を個人で受賞された2人にお話を聞きました。（「ふくしの人」受賞者・団体は下記のとおりです。）

個人

御代 邦子さん
浅木 聡さん

団体

いきいきサロンさんぽみち
愛宕会（あたごかい）

～あここのホツとな人～

No. 13

御代さんは、レディースボランティアや赤穂ボランティア協会など、さまざまなボランティアグループの中心的な存在となって活動しています。

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. 子育てがひと段落した時に、友人から誘われたことがきっかけで活動を始めました。現在は、施設などで利用者さんとのふれあいや外出の際の車椅子介助などの活動を行っています。

Q. 活動をしていて嬉しかったことは？

A. 利用者さんの笑顔を見れると嬉しいし、元気をもらえます。一緒に活動している仲間も大きく、周囲の協力があつたからこそ続けてこられました。その方達には、感謝の気持ちでいっぱいです。

Q. これからの目標は？

A. 元気でいれる限りは活動を続けられたらいいなと思っています。皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、今できることを一生懸命していきます。



感謝の気持ちを胸に

御代 邦子さん（塩屋）

No. 14



思いを行動に

浅木 聡さん（加里屋）

浅木さんは、移送サービスボランティア「てんとうむし」や、ちょっとした生活のお手伝いをする「ちょっとちょっと」などの活動を長年続けられました。

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. ボランティア協会の活動を見て、「自分にもできることはないだろうか」と思い、活動を始めました。「今必要なサービスは何なのか」「どうしたら喜んでくれるのか」を考えて活動を続けてきました。

Q. 活動をしていて嬉しかったことは？

A. ほんのささやかな言葉ですが、「ありがとう」という感謝の言葉をいただけた時には、「活動を続けて良かった」と感じます。活動する中で、さまざまな方と出逢い、たくさんの経験をさせていただきましたが、その経験全てが自分の糧となっています。

Q. これからの目標は？

A. 自分にできることがあれば、少しずつですがお手伝いさせていただきたいと考えています。

「地域で誰かの支えになりたい」あなたの思いをカタチにしてみませんか？



生活支援サポーター養成講座 参加者募集!!

生活支援サポーターとは、日常のちょっとした困りごとのお手伝いを
 “できる人が できるときに できることを” 行う身近な地域の方による支援活動です。
 あなたの空いている時間を活かして、“お互いさまのたすけあい”の輪を一緒に広げていきませんか？

講座内容 ~4回シリーズ~

日	時	内 容	講 師
7月28日(金)	9時30分~ 11時30分	これからの地域生活を考える 高齢者や障がい者に関する福祉施策について	地域包括支援センター 市社会福祉課
8月 4日(金)		対人コミュニケーションの基本	関西学院大学 准教授 川島 恵美 氏
8月18日(金)		高齢者の心と身体について 障がいのある方との接し方	関西福祉大学 准教授 鈴木 千絵子 氏 市障がい者基幹相談支援センター
8月25日(金)		認知症理解 まとめ	地域包括支援センター 社会福祉協議会

場 所：総合福祉会館 2階研修室 定 員：30名
 対 象：赤穂市内に在住の方 参加料：無料
 申込み：7月21日(金)までに電話(☎42-1397)または来館にて申込み

6月1日は“善意の日”

善意銀行への預託にご協力をお願いします

赤穂市善意銀行は、市民の皆さまからの善意をお預かりする「善意の橋渡しの場」として、昭和38年に設立されました。

赤穂市善意銀行には、「福祉のために」や「満中陰志として」、「誕生日に感謝を込めて」など、年間を通じてたくさんの方の預託をいただいています。

寄せられた預託金は、赤穂市における福祉活動を推進していくために、なくてはならない財源となります。

今後も預託者のお気持ちを大切に、皆さんの身近な地域で活用していきますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成28年度 善意銀行報告

金銭預託金	(128件) 3,262,521円
物品預託	(2件)
善意銀行払出金	(119件) 2,500,000円

金銭預託内容内訳

預託内容	件数	預託内容	件数
福祉のために	38件	善意に(善意の募金箱)	15件
福祉用具借用御礼として	28件	バザー、イベント収益や会費金を	12件
満中陰志として	27件	誕生日、長寿祝金を、感謝を込めて	8件

払出金内訳

		(単位:千円)	
赤穂市福祉のつどい	550	福祉団体助成事業	250
給食サービス事業	30	ボランティア養成事業	200
おもちゃライブラリー	50	心配ごと相談所運営費	100
ひとり親家庭サポート事業	30	福祉サービス利用援助事業	50
敬老事業	831		
要保護世帯等激励事業 (小・中学校修学旅行お小遣い助成)	409		

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
 預託状況(4月28日~5月31日受付分)



●委任預託

(敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
南 野 中	宮本 近 司	100,000	亡母満中陰志
	O . T	1,000	福祉のために
有 年	池田 康 司	50,000	亡父(剛)満中陰志
加 里 屋	津田 みつ の	10,000	車椅子借用御礼
大 津	赤穂精華園保護者会	20,000	赤穂精華園祭 バザー売上の一部を
海 浜 町	濱田 隆 子	20,000	亡父満中陰志
	O . T	2,000	福祉のために
御 崎	佐々 清 和	10,000	善意で
さつき町	宮崎 輝 豊	7,402	福祉のために

みんなの介護保険

No.3

【在宅サービス(その①)】



介護保険のサービスはおおまかに在宅サービスと施設サービスに分かれます。今回は在宅サービスのひとつ、訪問介護(ホームヘルプ)についてお伝えします。

訪問介護(ホームヘルプ)とは?

ホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介助や生活援助を行います。

主なサービス内容

身体介護の例

- ・食事や入浴の介助
- ・オムツ交換、排せつの介助
- ・体の清拭(せいしき) など

生活援助の例

- ・食事の準備や調理
- ・掃除や衣類の整理
- ・生活必需品の買い物 など

ワンポイントメモ

ホームヘルパーは「お手伝いさん」ではなく、本人の自立支援が目的です。

下記のようなサービスは利用できません。

- ×本人以外のための家事、草むしり、花木の手入れ、通院時の病院内での付き添いやペットの世話など。
- ×家族がいる場合の生活援助(ただし、家族が援助できない理由がある場合は除きます。)

賛助会費 ありがとうございます(敬称略)

【個人】

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 多田 憲子 | 岩崎 文子 | 後藤 和子 | 石橋 洋子 | 團 増治 | 山下真理子 |
| 名田美佐枝 | 中谷多加子 | 馬場 幸子 | 目木かず代 | 濱田 雅司 | 古田 優二 |
| 中森 逸彌 | 久野 朝代 | 高木 啓子 | 馬場 三郎 | 三宅 伸治 | 和田 秀基 |
| 川西 絹子 | 松村 裕子 | 松本十代子 | 睦谷美恵子 | 山根寿美子 | 沼田 貴代 |
| 久須 律子 | 山崎 正則 | 虎津 禎一 | 清原 洋子 | 西野 照世 | 向濱 洋子 |
| 米野 征也 | 牧野 文子 | 船曳 令子 | 山崎 悦男 | 尾上 幸美 | 西畑 真美 |
| 柳内 和代 | 三木 保子 | 塩江 千津 | 藤木 智代 | 宮崎有美子 | 米田 絹子 |
| 米谷 徹志 | 藤田 佳子 | 水野 亮 | 宮本 章子 | 山口みな子 | 野山貴久子 |
| 戸田 一子 | 久野 俊章 | 佐方 武彦 | 澤田 正代 | 菟場 洋子 | 穂本千津子 |
| 前川 道子 | 三橋あけみ | 三木 良子 | 東 勝江 | 青木 洲平 | 豊家 正昭 |
| 小出 貴也 | 網本 和司 | 前田 護 | 安井 絹代 | 古森 雄三 | 浦池 伸朔 |
| 高田 寿也 | 林 雅美 | 高本より子 | 原田 敏昭 | 寺内 一成 | 小河 大祐 |
| 桐谷 光義 | 起塚 史章 | 宜川 京子 | 松井 時夫 | 小林 幸子 | 中村 文代 |
| 山田 和子 | 出口 正 | 東森三千男 | 匿名 26名 | | |

【法人】

- | | | | |
|----------------|----------------------|-----------------|--------------|
| MOAひまわり会 | あ い う え お | 赤穂市遺族会 | 赤穂市婦人共励会 |
| あきた歯科 | 一 華 会 | 中田第二歯科医院 | ヘルシーガーデン |
| (有)みなと保険企画 | 内田デンタルクリニック | 亀井第二歯科医院 | 三木内科 |
| (株)播州商会 | 赤穂仁泉病院 | (株)木本ガス設備 | (株)おさきかもめ屋 |
| 瀬戸内ホーム店 | (株)ハトヤ | (有)つづれや | 播磨磨屋 |
| (有)西備建材店 | 赤穂市保護司会 | ひまわりの会 | かたろう会 |
| オアシス | 鼓 | あこう傾聴の会 | 亀井電気 |
| 赤穂ライオンズクラブ | ハヤシアグロサイエンス(株) | (有)寒川商店 | (株)ジョイハシモト |
| シオヤ赤井歯科医院 | (株)関工務店 | 頓田助産所 | 日生信用金庫赤穂支店 |
| (株)中野建設 | (有)坂元板金塗装 | 千種建設(株) | キムラカメラスタジオ |
| (株)クリハラント赤穂工業所 | (株)三木組 | (株)大健 | (株)横山サポートテック |
| (有)船曳商店 | (株)葛島工務店 | てんわかかりつけ医院 | (株)神戸新聞赤穂専売所 |
| 生そば更科 | 赤穂点灯会 | 衛クリーン&リサイクルAWAI | 三協防災(株) |
| (有)オーシャン | 中谷機工(株) | (株)妓都 | (株)カマタニ |
| 姫路信用金庫赤穂支店 | (株)木戸組 | (株)中田鉄工所 | 御崎タクシー(株) |
| 赤穂市シルバー人材センター | 生活協同組合コープこうべ第7地区活動本部 | 菱彩テクニカ(株)赤穂工場 | 日本塩回送(株)赤穂支店 |
| (株)原鐵工所 | アトラス情報サービス株式会社 | 匿名 1件 | (株)岡本鉄工所 |
| (有)和高住宅 | 千種の苑 | | |

福祉の拠点をみんなで支えてください。(法人会費：5,000円、個人会費：2,000円、一般会費：500円)

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかいご援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

第33回 市民福祉講座開催要領

テーマ：「一人ひとりが輝いて生きる」

第1回	7月15日(土) 午後1時30分 ～3時30分	「認知症への正しい理解と効果的な予防」 鳥取大学医学部教授 浦上克哉氏	
第2回	7月22日(土) 午後1時30分 ～3時30分	「無縁社会とどう向き合うか」 ～地域における見守りと支えあい活動の大切さ～ NHKスペシャル プロデューサー 板垣淑子氏	
第3回	7月29日(土) 午後1時30分 ～3時30分	「地域と希望」～繋がり大切さ～ 東京大学社会科学研究所教授 玄田有史氏	

場 所：総合福祉会館 3階集会室 受講料：1,000円(3回シリーズ)

※参加券は、社協、公民館、市社会福祉課、関西福祉大学で7月10日(月)まで発売しています。

スポーツで広げる交流の輪

4月30日、ふれあいスポーツ赤穂主催のグランドゴルフ大会が赤穂精華園の運動場で開催され、障がい者やボランティアなど計31名が参加しました。

今年で3回目となるこの大会は、交流を深める場づくりや健康づくりなどを目的に行われています。

参加者の井上桃果さんは、「今日初めてグラウンドゴルフをしました。難しかったけど、チームの皆さんと話しながら楽しく打てたので良かったです。」と話していました。



まち発見!



あこう福祉ニュース



心配ごと相談所のご案内 (6月14日～7月5日まで)

【一般相談】 6月14日(水) 6月28日(水)
7月5日(水)

【弁護士相談】 (要予約) 6月21日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】 (要予約)
6月28日(水) 7月5日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。

※相談は無料です。

相手の立場で考える

5月19日、プロバスクラブが福祉研修を実施し、社協や福祉についての説明を受けた後、車いす体験を行いました。

20名の参加者は、車いすを介助する側だけでなく介助してもらう側も体験し、さまざまな視点から「安心した手助けの方法は何か」を考える機会となりました。

新たなふれあいの場で、子どもも大人も笑顔に！

三世代交流事業



社協では、核家族化や少子高齢化が進展する中で、子どもや親、祖父母と一緒にふれあい、世代を超えた交流の中で、地域でお互いが支えあいの土壌づくりを行う三世代交流事業を支援しています。

三世代交流もちつき大会 ～木下町自治会～

5月7日(日)、木下集会所において、自治会主催による「三世代交流もちつき大会」が開催され、住民93名が参加しました。子ども用の杵(きね)も準備されており、みんなでもちをつき、もちをこね、和気あいあいとした雰囲気で開催されました。参加した田淵楯也さん(6年生)は、「もちつきは初めてで、きねが重たかったけど、楽しかった。来年も来たいです」と笑顔で話していました。

木下町自治会では、昨年度に引き続き2年連続の実施であり、今後、地区の恒例行事としての定着を目指していきます。



三世代交流グラウンドゴルフ大会 ～西町自治会～

5月21日(日)、西町児童遊園において、自治会主催による「三世代交流グラウンドゴルフ大会」が開催され、住民77名が参加しました。あえてスコアは付けず、年齢や経験に関わらず気軽に楽しめる工夫がされており、参加者はボールの行方に一喜一憂しました。孫とひ孫の5人で参加した荻田昌美さん(83)は、「生まれて初めてプレーしたけど、とても楽しかった」と話していました。西町自治会では、毎年内容を変えながら行事を実施しており、行事を通じて、「〇〇さんこの人やね」と互いに顔見知りになり、より身近な関係性が生まれています。

今年度の三世代交流事業の申請受付は、**6月30日(金)**までです。詳しくは、社協(☎42-1397)までお問い合わせください。※事業実施前の申請が必要となります。

防災士資格取得の助成について

平時や被災時において地域のリーダーとして被害を最小限に抑える取り組みや、避難所の運営などの活動・啓発を行うことができる防災士の養成を目的とした「平成29年度西播磨地域ひょうご防災リーダー講座」が計6日間、西播磨総合庁舎で行われます。社協ではその資格取得にかかる経費の一部を助成しています。(上限1.1万円)

研修については西播磨県民局(☎58-2112)、助成については社協(☎42-1397)までお問い合わせください。

おもちゃライブラリー

～自分だけの模型飛行機を作いませんか?～

みんなで飛行機を高く遠く飛ばそう!!



- 日 時 7月29日(土)
午前10時～12時
- 場 所 総合福祉会館 2階研修室
- 内 容 模型飛行機づくり
- 講 師 NPO法人生涯学習サポート兵庫
伊藤 嘉範氏(ほねっこ)
- 参加費 400円(材料代)
- 定 員 40名(定員になり次第締め切ります)
- 申込方法 電話または来館
《6月26日(月)より受付開始》
- 申 込 先 社協(☎42-1397)



◎夫からももらったお気に入り
のネックレスを、ある日無くしてしまいました。夫も一緒に探してくれたのですが、結局その日は見つからず…。数日後に夫が「洗濯機の横に落ちていたよ」と渡してくれました。

それから数か月して家の引き出しを整理していると、ネックレスの保証書が！その発行日を見ると夫が見つ付けてくれた日付。ショックを受けていた私のためにと、同じものを再度買いに行ってくれていたのです。夫の優しさと気遣いに、心が温まりました。

(まみ)

「ちよつといい話」募集
(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかで応募ください。2000字程度にまとめてください。
※送付先は、下記をご覧ください。
※応募用紙は社協窓口か社協ホームページからダウンロードできます。

2017 処分市同時開催 貸衣裳展示会

振袖・留袖 新作発表

7月8日(土)・9日(日) 午前9時～午後5時
総合福祉会館 3階集会室

展示会当日の特典

- ・花嫁衣裳 …………… 2割引
- ・その他貸衣裳 …………… 1割引
- ・花嫁衣裳ご契約の方 …… 記念品プレゼント
- ・来場の方 …………… 粗品プレゼント

レンタル料

- ・打掛 …………… ￥30,000～
- ・ウエディングドレス …… ￥20,000～
- ・紋付 …………… ￥15,000～
- ・タキシード………… ￥12,000～
- ・留袖 …………… ￥4,000～
- ・振袖 …………… ￥10,000～
- ・モーニング …………… ￥5,000
- ・ゲストドレス …………… ￥3,000～
- ・子供服 …………… ￥3,000～



※新郎・新婦衣裳写真撮りのみの場合
※振袖写真撮りのみの場合いずれも3割引(写真店にて撮影に限る)

貸衣裳の収益金は地域福祉を高めるための貴重な財源となっています。

問合せ: 社会福祉協議会(貸衣裳室) tel:42-1397

■ 編集後記 ■

ついこの前まで春だな～と思っていましたが、すっかり緑のきれいな夏へと季節が変わりました。新入生・新社会人の皆さんも、そろそろ新しい環境にも慣れてきた頃でしょうか？

6月1日は『善意の日』とされ、「思いやりの心を見つめ直し、実践していこう」と兵庫県が制定しました。またこの日から一年、この赤穂のまちでも思いやりの心を広げていきましょう。(荒)

ご意見・問い合わせは **ホームページもぜひご覧ください!**

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会 〒678-0232 赤穂市中広267番地
電話 0791-42-1397 / FAX 0791-45-2444
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp



赤穂市社協 検索